



## 今月の話題

- 地震工学通年研修 2022-2023 開講
- 新しい研修生の紹介
- 地震学・地震工学・津波防災の各コースと体制の紹介
- 第3回ヨーロッパ地震・地震工学会議に出席-ブカレスト(ルーマニア)-
- UJNR 地震調査専門部会第13回合同部会

## 研修データベース

IIEENET(地震防災技術情報ネット)

IIEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

## 地震工学通年研修 2022-2023 開講

国際地震工学センター 管理室長 山田 高広

昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症が世界的に流行するなか、オンラインと対面のハイブリット講義をすることにより研修を実施してきましたが、今年度は開講式が10月5日(水)に3年ぶりに対面式でJICA筑波センターにて開催され、約1年間の研修をスタートしました。

今回は、8ヶ国から14名が、地震学、地震工学、津波防災の3つのコースに分かれ、それぞれの専門性を考慮した講義を受講しています。

研修生一人一人にとって、充実した研修となるよう、スタッフ一同、努めて参ります。また、研修生が日本での生活も楽しんでもらえることを願っております。

この研修を支えてくださる関係者の皆様におかれましては、引き続き、よろしくお願い致します。



JICA 筑波センター  
睦好絵美子 所長



建築研究所  
澤地孝男 理事長



コモロのマリアマ マディさん



政策研究大学院大学  
防災政策(DMP)プログラムディレクター  
菅原 賢 教授

## 地震データベース

2011年3月11日東北地方  
太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)



開講式

## 新しい研修生の紹介

地震学(S)グループ (4名)

1		コモロ	マリアマ マディ	国立データセンター(CTB)関連機構) 国立文書・科学研究センター / データマネージャー・地震解析者
2		エジプト	アダム ハニー アブエルナガ アミン (ハニアダム)	国立天文地球物理研究所 地震部 / 地震学者
3		エジプト	シャルビー イブラヒム アメッド ヨセフ モハメド	国立天文地球物理研究所 地震部 / 研究助手(地震学者)
4		フィリピン	サウィ パウロ	フィリピン火山・地震研究所 科学・技術部 地震観測・予測 / 研究助手

## 論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。






送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。

耐震工学(E)グループ (5名)

1		ブータン	デンドップ ツィーリング	労働・居住省 工業業務部 / 副上級技師
2		インドネシア	スルタン ファイス	公共事業・住宅省 居住・住宅技術開発局 建築材料・構造物実装ユニット / 技術者
3		マレーシア	ヌル シャジハン ビンティ モハメド イクバル	公共事業局 土木構造工学支部 構造(復旧・保存)部門 / 土木技術者
4		マレーシア	ヌルル ナスハ ビンティ モハメド ジン	公共事業局 土木構造工学支部 セキュリティ部門 / 構造工学技術者
5		マレーシア	ヌルル ザウニ ビンティ ハミド	公共事業局 土木構造工学支部 構造部門 / 土木技術者



津波防災(T)グループ (5名)			
1		エジプト エルベヒリ ハニ サベール アブデサラム ファラグ	国立天文地球物理研究所 エジプト国立データセンター 地震学部門 / 研究助手(地震学者)
2		フィジー レシキカバラ コロイ	土地・鉱物資源省 鉱物資源部 地震課 / 技術補佐員
3		フィジー マロダリ ジョージ サカラリア	土地・鉱物資源省 鉱物資源部 地震課 / 技術者
4		インド チョダバラバ バタンジャリ कुमार	インド国立海洋情報センター 海洋サービス運営・応用研究グループ 応用・運用研究課 / 科学者
5		インドネシア ハルヴァン ムハンマド	気象気候地球物理省 地震・津波センター 地震・津波防災部 / 気象・地球物理観測者

## 地震学・地震工学・津波防災の各コースと体制の紹介

国際地震工学センター 管理室長 山田 高広

10月1日より藤井雄士郎主任研究員が上席研究員へ昇任となりました。これにより、地震工学通年研修コースの3コースの各コースの体制が次のとおりとなりました。

地震学コース・・・原 辰彦 上席研究員

地震工学コース・・・諏訪田 晴彦 主任研究員、中川 博人 主任研究員、伊藤麻衣 主任研究員

津波防災コース・・・藤井 雄士郎 上席研究員

通年研修コース：<https://iisee.kenken.go.jp/jp/training/train/annual/>

今後も地震工学通年研修コースをよろしくお願いします。



楽しむのは今です

## 第3回ヨーロッパ地震・地震工学会議に出席 - ブカレスト(ルーマニア) -

国際地震工学センター 主任研究員 中川 博人

2022年9月4日から9月9日まで、ルーマニアのブカレストで開催された第3回ヨーロッパ地震・地震工学会議(3ECEES)に出席しました。国際地震工学センターからは鹿嶋研究員と中川の2名が参加しました。出張者2名は、主に地震工学のセッションに参加し、下記のタイトルでそれぞれ口頭発表を行いました。

1. Fluctuation in Dynamic Characteristics of a Six-storey Steel Building Examined from Ambient Vibration and Strong Motion Data (和訳: 常時微動

## 連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp  
<https://iisee.kenken.go.jp/jp/>

バックナンバーは下記をご覧ください。

<https://iisee.kenken.go.jp/jp/newsletter/>

および強震記録から分析した 6 階建て鉄骨造建物の振動特性の変動(発表者:鹿嶋)

2. Applicability of a simple Constitutive Model for Three-Dimensional Finite Element Analysis on Dynamic Soil-Structure Interaction Problem(和訳:地盤と建物の動的相互作用問題における 3 次元 FEM 解析のための単純な構成則の適用性(発表者:中川))



出張者(鹿嶋研究員)の口頭発表



会場の議事堂宮殿

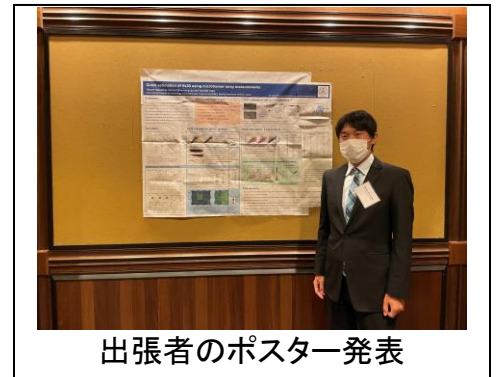
3ECEES: <https://3eceeds.ro/>

## UJNR 地震調査専門部会第 13 回合同部会

国際地震工学センター 主任研究員 林田 拓己

9 月 27 日から 29 日までの 3 日間にかけて、米国アラスカ州のアンカレッジで、UJNR(天然資源の開発利用に関する日米会議)地震調査専門部会第 13 回合同部会が開催されました。本部会は日米の地震研究関係者同士の情報交換および交流促進を目的として、1996 年以降 2 年毎に開催されています(2020 年は非開催)。建築研究所からは、本部会委員である藤井上席研究員の代理として私が参加しました。

合同部会では 9 つの主要テーマに沿った議論が行われ、その中で私は地盤震動と地震ハザードに関する最近の研究成果を報告しました。久しぶりに海外へ渡航し関係者と対面での意見交換が出来て、大変貴重な機会となりました。



出張者のポスター発表

UJNR: <https://earthquake.usgs.gov/esc/workshop/ujnr/>